

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

2015年11月17日に不適合管理委員会で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、不適合管理委員会で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

1. GⅠグレード 0件
2. GⅡグレード 0件
3. GⅢグレード 6件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	タービン補機冷却水系熱交換器(D)貝殻除去装置の動作不良を確認した。当該装置を点検・修理。	
2	2号機	原子炉区域排気処理装置(A)の点検時、排気フィルタ24枚中18枚に微小な傷を確認した。当該フィルタを交換。	
3	5号機	サービス建屋排風機出口流量コントローラのメモリ保護用バッテリー異常を示す表示を確認した。当該バッテリーを交換。	
4	5号機	大湊側洗濯廃液処理設備(管理区域)にある洗濯廃液系ろ過機(C)点検のために開放していた配管開口部の養生ビニール袋内及び床面に水たまり(約10リットル、汚染なし)を確認した。拭き取り実施済み。当該事象の原因を調査。	
5	7号機	原子炉建屋2階(管理区域)北東側通路において、切削したコンクリート片の中から古いタバコの吸い殻を発見した。当該タバコを回収。	
6	その他	放射性廃棄物処理建屋において、ステンレス配管溶接時、溶接手直し回数が2回を超えたことを確認した。当該溶接箇所を切断し再溶接を実施。	